



令和3年1月22日  
こあら組だより No.30

## 不審者訓練

「包丁を持った変な人が、お部屋に入ってきたらどうしよう?」と子供たちに尋ねてみました。すると、「やっつけに行く。」「警察の人にきてもらう。」「先生と逃げる。」と3つの意見が出ました。近づいていったら自分が怪我をするからダメだと言う子がいたので、先生の話をよく聞いて、静かに逃げるといいことがわかりました。不審者に扮した先生は、頭の先から足先まですべて真っ黒でとても怪しい嫌な感じでした。『怖い』と思った子供たちでしたが、私が距離をおいて不審者に対応している間に堀先生と西駐車場に逃げました。みんな真剣。怖いですが、誰も泣かずに逃げ切れました。いろいろなことに対応できるたくまさが育ってきています。

訓練が終わると、「無事で良かった。」とつぶやくAさん。「怖かったけど、先生がいるからね。捕まったら、お家に帰れないね。」と話すBさん。私の顔を見て、「石坂先生、大丈夫だった?」と気遣ってくれるCさん。訓練をしておくといざという時に逃げられますね。真剣に考えたつぶやきがいっぱいでした。



## サッカー教室

サッカー教室では、サッカーボールに初めて触れた子もいて、どんなことをするのかと期待いっぱいキラキラした目で、コーチの話を聞いていました。目印を置いたコート内で、鬼ごっこをしたり、上にボールを投げて取ったりなどなど、まずは楽しく体を動かしました。次に、ボールに片足を載せて、手を横に広げて止まったり、ドリブルをしたりしました。「ボールを少し蹴ってお散歩させるんだよ」と分かりやすく説明してくれました。子供の表情や動きから、サッカー教室を楽しみにしていたことが伝わってきました。日頃の遊びにも取り入れていきたいと思います。

## Good morning

ガービー先生がこあら組に来てくれた2回目の朝、DさんとFさんは、自分から「Good morning」と大きな声であいさつをしました。とても自然なステキなあいさつを聞き、柔軟に対応できるんだと私は、感心しました。6月から、ガービー先生がお掃除をしながら園庭であいさつをしてくださっているので、身に付いたのですね。『生き物絵合わせカード』をしながら、「これ、英語で何っていうの?」と尋ねている子もいました。降園時は、「Good by」とあいさつをしました。いろいろな言葉があることを知り、親しんでほしいと思います。